



す が わ ま さ し
須川 雅史 さん

(株)Beggarswindle代表。キャラクター「コアックマ」「アックマ」を生み出し、道内の市町村を訪れるコアックマキャラバンなどを展開。(注)日本で当地キャラクター協会北海道支部長も務める。ICCには平成22年4月から25年3月入居。現在は白石区内に事務所を構える。

HP beggarswindle.jp



に い や ま と し ひ こ
新山 敏彦 さん

(株)ニューピークフィルム代表。映像作品の企画立案、撮影・編集などを行う。国内外で動物・自然などを多く撮影。NHK「ダーウィンが来た！」などの映像制作に関わる。現在は4Kカメラを導入し高精細な映像撮影に力を入れる。ICCには平成16年4月から入居。

HP newpeak.jp



ひ が ひ で ろ う
比嘉 秀郎 さん

(有)ヴァズ代表。52歳で起業し、バスの位置情報を知らせる「ドコイル」を開発・販売。木と磁石を組み合わせたオブジェ「tukkun (つくくん)」(札幌スタイル®認証製品)の制作など多様な事業を展開する。ICCには平成17年4月から20年3月、平成25年6月から入居。

HP vas.co.jp

※札幌スタイル 札幌市が認証する地域ブランド



ほん ま た か し
本間 貴士 さん

SAPPOROショートフェスト実行委員会事務局長。平成18年から札幌国際短編映画祭の開催・運営を手掛ける。NPO法人S-AIRで、国内外の芸術家を招へいし滞在中の活動を支援する「アーティスト・イン・レジデンス」にも携わった。映画祭事務局は平成18年7月からICCに入居。

HP sapporoshortfest.jp



ハイビジョン撮影に取り組んでいます。国内外で動物や自然などを中心に撮影して、テレビ局や行政機関に映像素材を提供しています。

須川.. コアックマ・アックマというキャラクターのプロデュースをしています。

―なぜICCに入居したのですか。

須川.. 起業したのは初めてで、未経験のことばかりでした。最初は、とりあえず目立とうとして着ぐるみを作ったのですが、活用方法が分からなくて。久保さんにそれを相談したのがきっかけです。

久保.. 当時ICCでは企画塾を開催していて、その時に須川さんから何をやりたいのか話を聞きました。ビジネスモデルを紹介すると「そうなんだ」ってすぐ実行していたよね。

須川.. そこから活動が続けて今に至ります。自分のように無名でも、ICCに入っていることで、信頼感が増して、すごく助かったところはありますね。新山さんからカメラを借りたり、他の入居者と一緒にイベントを開催するようになったり、出会

これから挑戦し続けたい
今後、力を入れていきたいことは、
新山.. ハイビジョンよりも高精細な

いにも恵まれました。

比嘉.. 情報が集まってくるし、何か相談するにも都合が良かったので、昨年から再入居しました。

―札幌を拠点にして感じることは。

須川.. 仕事の量や動きやすさは東京が有利だと思いますが、東京では埋もれる素材が札幌なら活躍できる。それに、札幌から来たと言うと、邪険にされることがありません。

久保.. わざわざ札幌から来たという利点はありますよね。東京で同じことをやって勝てなくても、別な場所で勝ち上がれば、全国的に取り上げられるようになるという戦略もあります。



©Beggarswindle

▲須川さんが生み出したコアックマ(左)とアックマ(右)。平成20年に誕生し、道内外のイベントに参加し活動の輪を広げている。

